**○○○○合同会社（もしくは合同会社○○○○）　定款**

**第１章　総則**

（商号）

第１条　当会社は、○○○○合同会社（もしくは合同会社○○○○）と称する。

（目的）

第２条　当会社は、次の事業を営むことを目的とする。

１．○○○○○○○○○○○○○○

２．○○○○○○○○○○○○○○

３．○○○○○○○○○○○○○○

４．

５．

６．

７．

８．

９．前各号に附帯または関連する一切の業務

（本店の所在地）

第３条　当会社は、本店を〇〇〇〇に置く。

（公告の方法）

第４条　当会社の公告は、○○○○○○によって行う。

**第２章　社員及び出資**

（社員の氏名及び住所、出資、責任）

第５条　当会社の社員の氏名及び住所、出資の価額、責任は次のとおりである。

金50万円　東京都新宿区〇〇町〇丁目○番○号

有限責任社員　○○○○

金50万円　東京都豊島区〇〇町〇丁目○番○号

有限責任社員　○○○○

金50万円　東京都江東区〇〇町〇丁目○番○号

有限責任社員　○○○〇

（持分の譲渡）

第６条　社員は、総社員の承諾がなければ、その持分の全部又は一部を他人に譲渡することができない。

２　前項の規定にかかわらず、当会社の業務を執行しない社員がその持分の全部又は一部を他人に譲渡するには、業務執行社員の全員の承諾を得なければならない。

**第３章　業務の執行、業務執行社員及び代表社員**

（業務執行の権利、業務執行社員の選任及び解任）

第７条　当会社の業務は、業務執行社員が執行するものとし、総社員の同意により、社員の中からこれを選任する。

２　業務執行社員は、他の社員の請求がある時は、いつでもその職務の執行の状況を報告し、その職務が終了した後は、遅滞なくその経過及び結果を報告しなければならない。

３　業務執行社員は、総社員の同意により解任することができる。

（代表社員）

第８条　業務執行社員が２名以上いる場合、業務執行社員の互選をもって、代表社員を１名以上定めることができる。

２　代表社員は、会社を代表する。

（業務執行社員及び代表社員の報酬等）

第９条　業務執行社員及び代表社員の報酬等は、社員の過半数の同意をもって定める。

**第４章　社員の加入及び退社**

（社員の加入）

第１０条　新たに社員を加入させる場合は、総社員の同意を要する。

２　新たに加入した社員は、その加入前に生じた会社の債務についても責任を負うものとする。

（任意退社）

第１１条　各社員は、事業年度の終了の時において退社できる。この場合、各社員は２ヶ月前までに会社に退社の予告をしなければならない。

２　前項の規定に関わらず、各社員は、やむを得ない事由があるときは、いつでも退社することができる。ただし、会社に不利な時期に退社する場合は、会社に対して損害を賠償する責任を負う。

（決定退社及びその特則）

第１２条　各社員は会社法第６０７条の規定により退社する。

２　前項の規定にかかわらず、社員が死亡した場合又は合併により消滅した場合における当該社員の相続人またはその他一般承継人が当該社員の持分を承継するものとする。

**第５章　社員の除名**

（社員の除名）

第１３条　当会社は、業務を執行するに当たって不正の行為をし又は業務を執行する権利がないのに業務の執行に関与した場合、対象社員以外の社員の過半数の決議に基づき、訴えをもって社員を除名することができる。

２　前項の規定にかかわらず、正当な理由がある場合に対象社員以外の社員の過半数の決議に基づき、訴えをもって社員を除名することができる。

**第６章　計算**

（事業年度）

第１４条　当会社の事業年度は、毎年○月○日から翌年○月○日までの年１期とする。

（利益の配当）

第１５条　利益の配当は、毎事業年度の末日現在の社員に分配する。

（損益分配の割合）

第１６条　各社員の損益分配の割合は、総社員の同意により、出資の価額と異なる割合によることができる。

**第７章　附則**

（最初の営業年度）

第１７条　当会社の最初の事業年度は、当会社成立の日から平成○○年○月○日までとする。

（設立に際する資本金）

第１８条　当会社の設立時の資本金は、金〇〇万円とする。

（設立時業務執行社員）

第１９条　当会社の設立時業務執行社員は、次のとおりとする。

業務執行社員　〇〇〇〇

（設立時代表社員）

第２０条　当会社の設立時代表社員は、次のとおりとする。

住所　〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地〇

代表社員　〇〇〇〇

（定款の変更）

第２１条　当会社の定款の変更は、社員の過半数の同意によるものとする。

（定款に定めのない次項）

第２２条　この定款に定めのない事項は、すべて会社法その他の法令による。

以上、○○○○合同会社（もしくは合同会社○○○○）の設立のため、この定款を作成し、社員がこれに記名押印する。

20〇〇年○月○日

有限責任社員　○○○○　印

有限責任社員　○○○○　印

有限責任社員　○○○○　印